



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

原爆のこわさは被爆していない私には分かりません。実体験を聞くこともありません。でも、今回実体験をもとにしたお話を聞くことで、たとえ生き残ったとしても普通ではない死体のかついでに野焼きにすることはとてもつらいことだと思いました。

遠くにあても太陽は暑く感じます。その太陽が東京スカイツリーの第二展望台にあるということは、想像よりもとても暑く、苦しく、つらく経験したくないようなことだと思えます。太陽の表面温度よりも温度が高いものが空から降ってくるなんて考えたくないです。

原爆が落とされた直後の広島の様子は想像よりもひどい状況なんだと思いました。がれきだけの世界に自分たちだけしかいないなんてとても怖いと思いました。

日本は唯一の被爆国です。被爆したらとても悲惨な状況になります。世界では今も戦争をしています。早く戦争はとても悲しいことになるので、早く終わらせてほしいと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

今回はおいそがしい中原爆がどんなに危険でどんなに悲しかったことが教えに来てくださり本当にありがとうございます。

私は京都になぜおとさなかつたのかきずと気になっていたの理由を知り少しすきりました。けれど、どの都市に原爆がおとされたとしても本当にこわいなと思いました。

私が印象に残ったことは原爆の強さです。太陽の表面温度も想像できないのに原爆の表面温度の方が高いと知ったときびっくりしました。あと、私は原爆雲のえいそうは見たことがあるけれど毎回手のこがただあーと思って終っていたのでなせ“そうなるのかなど”とてきょうみぶががたです。真空になつたあつこのうていがすごがつたでした。

私が一番感動したのは義三さんの手紙のところでは広島には思つた“したくない”ともたぐんあるはずなのにまたその場行き本当に勇気があつたなと感つきました。本当に聞いてよかつたお話しだつたなと思つ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

土曜日は原爆について話していただきありがとうございました。実際の経験<sup>けいけん</sup>を聞いて広島で起きたことが少し分かりました。た、たいっぴんでたくさん<sup>たくさん</sup>の命がうばわれてしまうことはこれからも起こってはならないと思います。

本でこのことを知りましたが、今回映像<sup>えいさう</sup>などを見て自分が思っているよりもつらいことが分かります。当時自分が生きていたと本当のつらさや苦しさが分かると思います。話で聞いたこと以外に見たことも感じたことはたくさんあると思いました。そして、原子爆弾<sup>げんじばくだん</sup>が7000℃とまいていつもあびている太陽よりも熱いということにおどろきました。学校から帰るときにもし太陽が600mまで近づいてそれよりも熱かったと考えるようになりまし。しかし、どのくらい熱いのか予想できません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

今回は、広島原爆についてお話していただき、本当にありがとうございました。原爆については「はだしのゲン」というマンガを読み、とても悲しくてつらいもの、というのには分かっていました。ですが、正確な事、義三さんの自ら体験した事をたくさん話していただき、新ためて原爆のおそろしさ、悲しさを知ることができました。そして、現在のとても平和な日本があるのは、この人たちがいてくれたからなんだ、と感謝しています。8月6日、8月9日は、せくなした人、被爆した人に折り紙とい思う事が出来ました。最初は、「7000人の少年」の意味が、なんとなく分かる、ぐらいたたのですが最後はとうとう意味なのか分かった気がします。

私が、原爆先生に聞いたお話を父や母に伝え、どんな後世に伝えていきたいです。

理由は、二度と地球でこんなことを起こしてほたらないからです。今もつづいている戦争をすくんに終わらせてたいです。いつかは世界の国がすべて仲良しで戦争なんてない世界になってほしいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

二月十五日は原爆のことをくわしく  
 おしえてくださり、ありがとうございます  
 した。1945年に広島に原爆があつたのは  
 知っていました。あまり関心がありません  
 でした。原爆先生の授業をうけてもう一度  
 くわしく知る機会ができた。たなと思  
 っています。太陽の表面よりもあつい7000℃  
 までいったことを始めて知りました。地面の  
 ところは、3000℃までいき、とてもあつくて大変な  
 ことに当時はなっていたんだろうと想像  
 しました。戦争ではたらいした兵士さんも、  
 死体の後かたづけや、5リョウなど、どの  
 ようなことをどのような気持ちでやって  
 いたかを考えるてこわくなっていきます。  
 姉のひいおにいちゃんや、おばあちゃんも、  
 広島にその叫いで、一つ山をはこんだ反対側り  
 だつたから大じょうぶだつたらしいですが、  
 1945年にひいおいばあさんが死んでしまつたら、  
 私はそんざいにならなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今日はお話してくださりありがとうございました。動画を見た時の音と映像がリアルですごくわかりました。原爆先生が説明してくれて、理解することができました。自分は最初、広島と長崎に原爆が落ちたことにあまり興味がありませんでした。でも、お話を聞いて、なんでこういうことがあったのかわかりました。原爆が落とされる場所のこうほになつた、新潟、京都、横浜に一番びっくりしました。京都はごばんめめをまつから落とされないなと思いましたが、新潟と横浜がこうほだったことがすごくきんに思いました。ソトルボーイという原爆の意味なども興味をもてました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は私たちのために特別授業をしていただきありがとうございます。人生に一度は聞いた事があるお話ですがあまりふれたことがありませんでした。一度平和記念資料館へ行ってみようかあります。資料館はうわさ話なので真剣に昔の出来事を学ぶことが出来ました。でも小学四年生だった私はこわくてあまり見ることが出来ませんでした。一つ疑問に思ったことがあります。なぜチベット大佐は飛行機になぜ大切なお母さんの名前をつけたのか不思議でした。私の予想は①お母さんのような人になりたいという希望だと思えます。そしてエノラ・ゲイは4km手前でおとしましたが乗っていた人は死ぬかくさでいったのではないかなと思いました。相生橋に落としても結果がわかなくてもその橋をこわあことよって人々にはどんなえいしょがあったかもきになりました。今日は貴重なお話をして下さいありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

土曜日<sup>どようび</sup>は、原爆<sup>げんぱく</sup>について話していただき、  
 ありがとうございます。広島で実際<sup>じっさい</sup>になに  
 がおきたのかをくわしくお聞きできてよか。たで  
 す。毎日戦争<sup>せんそう</sup>がおきす<sup>す</sup>に、いつも通り<sup>とおり</sup>す<sup>す</sup>  
 せるのは本当にしあわせなことなんだ<sup>な</sup>と  
 実感<sup>じっかん</sup>しました。原子爆弾<sup>げんじばくだん</sup>が4つもあると  
 していません<sup>て</sup>した。エナラゲイ<sup>エナラゲイ</sup>は、こんなに  
 重い爆弾<sup>ばくだん</sup>をはこべるなんてす<sup>す</sup>いたなと思  
 いました。太陽<sup>たいやう</sup>の表面温度<sup>ひょうめんおんど</sup>は6000°なのに  
 原子爆弾<sup>げんじばくだん</sup>の表面温度<sup>ひょうめんおんど</sup>は7000°だ。たという  
 ことにびっくりしました。人間<sup>にんげん</sup>が太陽<sup>たいやう</sup>の表面  
 温度<sup>おんど</sup>より1000°度もたかい爆弾<sup>ばくだん</sup>をつくれる  
 なんて、こわいけどす<sup>す</sup>いと思いました。  
 原子爆弾<sup>げんじばくだん</sup>はす<sup>す</sup>く強いぞおそろしい爆  
 弾<sup>ばくだん</sup>ということがわかりました。日本で広島  
 と長崎<sup>ながさき</sup>におとされたおそろしい爆弾<sup>ばくだん</sup>を  
 おとす<sup>す</sup>とは、もう二度<sup>にど</sup>としてほしくな  
 いと思いました。この爆弾<sup>ばくだん</sup>で、広島と長崎  
 のたくさんの方が<sup>た</sup>なくな<sup>な</sup>ったことがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

本日は私達初等生に原爆について特別授業をしてください、ありがとうございます。

私自身、原爆について知っていることがもともと少なくて

原爆が広島と長崎であったことを知らなかったです！

今日受講してかかげて小倉と京都と横浜と

新潟が候補になったことを初めて知りとてもびっくり

しました。5人のうち2人が死んでしまうのは

悲しくつらいと思いました。

B-29で47も運んでくるのは想像ではいいです。

池田義三さんの動画を見て改めて原爆の怖さや

苦しさについて感じ、言葉にあらわせばいいほどの

感情がゆさぶられてきました。

原爆ドームがもともと広島県産業奨励館

という名前がなかったことを聞いて悲しい気持ちになりました。

これから先原爆はもう戦争はもう二度目

が起きないようにするために知ってもらいたいです。

ありがとうございます、強く感じました。

とても勉強になりました、時間をわざわざありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

此度は、原爆について教えてくださり、  
ありがとうございました。貴重なお話  
をうかがって、学びがたくさんありました。私  
は日本に原爆が投下された事に対して、  
ひどい事が起こっていたんだな、とし  
か思っています。ですが、原爆先  
生のお話をうかがって、原爆が教えきれ  
ないほどの命を奪い、ものすごく恐しい  
ものだと感じました。実際にその場に  
いた人はもと怖かったと思います。原爆先  
生から原爆の恐しさはその場にいない私  
にも伝わってきました。原爆とは私の想  
像をはるかに上回る恐しいものであり、戦  
争は人の命を軽視する行動だ」という事が  
よく分かりました。私は唯一の被爆国であ  
る日本は二度と同じ過ちをくり返してこれ  
以上多くの命を奪わないように原爆の恐し  
さを伝えていくべきだ」と感じました。此度は本  
当にありがとうございました。



じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについての知識に欠けていた私にとって、知らないことがあまりに多すぎて、その恐ろしさに背筋がこわりました。改めて平和な今の日本の有り難さを感じ、感謝いたしますが、安全な今に安心しました。

そして、原爆で焼かれてしまった人々があまりにも哀れすぎてその時に私は生きてなくと良かったと思います。また原爆で亡くなったお父や、今も原爆症が苦しんでいるお父山いごっぺることが命がけ、幸がたまたまうと思っております。

私は幸せに生まれて、戦争のない平和な暮らしを送っております。もうこれ以上戦争が絶対に起きないように願っております。もしも原爆に私が当たっていたら、と考えることができません。これ以上お世にをおさすことができません。原爆は人の命を涙のうばった、最悪の兵器です。でもこの世界で作るといふ言葉には信じられません。ウクライナとロシアは今戦争を起している。互いに原爆が落とされるような状態になっています。本日は貴重な時間をさいて、ご講演いただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

今回、広島市の原爆の事を教えてくださりありがとうございます。

私が一番心に残った事は、「原子爆弾の表面温度のお話」と、「死亡率のお話」です。そして、この2つの中で一番心に残ったお話しは、「原子爆弾の表面温度のお話」です。なぜかという、私は、このお話をうかがう前、原子爆弾の表面温度は、 $1800^{\circ}\text{C}$ ぐらいかなとか思っていました。しかし、お話しを聞いていて、表面温度が、 $1800^{\circ}\text{C}$ よりも、もっと高いという事が分かりとてもおどろきました。原子爆弾の本当の表面温度は、 $7000^{\circ}\text{C}$ と聞き、そして、なんと、太陽の表面温度は、 $6000^{\circ}\text{C}$ とその後聞、もの凄くおどろきました、しかも、地上から、600mはなれていても、 $3000^{\circ}\text{C}$ という、鉄が、溶ける温度より、大体2倍近い温度がま近にある状態「きょうた」だったというのがおどろきです。今回、お話を聞かせてくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

2/15

本日は原爆について話していただきありがとうございました。

被爆者の方し<sup>が</sup>分からない事がたくさんあり

改めて戦争のおそろしさ、さ<sup>ん</sup>こくさがとてもよく

わかりました。私は広島、長崎の資料館を

回りました。お話をうかがう前は、怖いなどただただ

広島<sup>の</sup>資料館にあった写真を思い出してとてもびく

びくしていましたが被爆者の動画を見て、私が

受講前に思っていた「怖い」という感情から何とも言い

表すことのできない感情になりました。やはり終わって

から思うことはただ「平和は大切だ」と

言うことだと思います。戦争とは、けんかが大きく

なったもの人の欲のぶつかり合いだ<sup>と</sup>私は思います。

広島<sup>の</sup>原爆ドームという一つの建て物があるから

この後もあんなひどい思いにはなりたくないという意思

が働いて、戦争が少なくなるのではないかと思います。

このような経験はとても貴重で、このような話を

聞いたから思う感じる感情が本当にたくさん

ありました。今回は特別授業を開いてくださり

私も一歩成長できたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はお忙しい中、私たちのために、お時間を取らせていただき、ありがとうございました。

私は、原爆はただ「すごかった」と思っていたのですが、今回の話を聞いて、太陽の表面温度6000°よりも1000°も高い7000°の表面温度で、人間が一瞬で消えてしまう力が「あることを知り、とてもおどろきました。

と中に、皮が「はがれて、全身が「やけどで」とけて赤くなっていたという話を聞いて、少しゾッとしました。昔の日本で「今回の話のようなことが起きていたなんて、今では全く考えられない事だ」と改めて実感しました。

そして、人間が「蒸発してしまうことを知って、本当にびっくりしました。

今回の話を聞いて、戦争もなく、平和に生きていけることに感謝しなければならなかったなあと、思い知らされました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この度は、広島原爆について話をしていただき、ありがとうございました。原爆の本を何冊か読んだ事があるけれど、今回の話はとてもこわかったです。この前、広島に行った事はあるけれど、原爆ドームには行かなかったのので、今度家族で行きたいと思います。原爆が、太陽より熱い事がとてもびっくりしました。会社の前のかい段に座っている人のあとが残っているのがとてもこわかったです。ウクライナとロシアの戦争でも、ぎせい者がたくさんいるので早く終わってほしいです。戦争は悪い事をしていない、赤ちゃんからおばあさんの命がうばわれてしまうので、良くないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅくこうの特別授業を受講して

表

2 / 15

今日は特別授業をしていただき、本当にありがとうございました。私は今まで広島に行ったことはなく、原爆ドームなどを実際に見たことはなかったのですが、今回のお話を聞いて、原爆のことについて少しだけくわしく分かりました。私は正直、自分の真上に太陽よりも熱いものがあるときの熱さを想像することが難しかったです。でも広島に住んでいた方の5人に2人が亡くなったという話を聞いて本当にものすごいショックと熱だったのだと思いました。そしてエノラ・ゲイというのが大佐のお母さんの名前だということにおどろきました。そして原爆雲の大きさが、すさまじい上昇気流によるものだということが知り、本当にショック波は大きくて真空地帯ができるほどだったことにおどろきました。今回のお話を聞いてもうこの先二度と戦争によって原爆がおとされないといいと思います。そしてこの悲かな事実を決して忘れてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は私達 六年生に原爆について特別  
授業をしてくださいありがとうございました。

あと原爆について知らなかったのので、今回  
とても良い経験になりました。

話を聞いて、原爆を落とす候補都市  
であった小倉市、横浜市、京都市が落とされ  
なくて良かったと思えました。また、戦争はとても  
残酷なのでもうやっつはならないことだと改めて  
思いました。今のウクライナとロシアが戦争をやっ  
ていますが、原爆だけは落とされないことを  
願います。

最後の義三さんのビデオを見て、とても心に残り  
ました。アメリカがまだ原子爆弾を製造している  
かはわかりませんが、もうこれ以上は世界に国々  
に原子爆弾が投下されないといいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

今日は原爆についてくわしく教えて下さりありがとうございました。原爆の話や、戦争に関することは家族とたまに話すことはありましたが、ここまでくわしく話すことはありませんでした。

当時の話を聞いて、今よりもさらに原爆についての考えが深まりました。動画をとかして学ぶことでわかりやすく、聞きやすかったです。

みんなが命をかけて戦っていたと思うと、とても切ない気持ちになりました。原爆の温度が太陽の表面温度よりも高いと知るととてもおどろきました。

これから戦争が二度とあまな世界にならしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この度は特別授業をしていただきありがとうございました。

私は広島や長崎で原子爆弾が投下され、どれくらいのは人困、被害がおよんだのか学ぶことができました。「B-29」は知っていましたが、約47の原子爆弾をつんで、マリアナ諸島から来たということには知りませんでした。エラ・グイはどこで落としてにげるか考えていたと思うとこわかったです。太陽の表面温度は6000℃なのに対して、原子爆弾は7000℃で太陽の表面よりも熱い物を人工で作れるということにびっくりしました。義三さんは心が苦しくて、辛かったかもののに、みんなのために爆心地点へ行き、勇敢だなと思いました。

私が一番印象に残った場面は人を燃やして、黒い煙が立っているところです。人を運ぶとき、臭いがかすごく、何度も嘔吐していました。肉が取れたりの恐怖があっても、ガソリンをかけ焼いていたところがゾッとしました。最後に足をけがした女の子を手当して施設まで送った所で、1人でも多くの人を救おうとしている思いがからこわかったです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

今回は広島<sup>ヒロシマ</sup>の原爆<sup>ヒロシマ</sup>のことについて、お話ししてくださりありがとうございました。

この話を聞く前までは、たくさんの方が、七なつてしまったことは知っていたけれど、ただ勝手に火事みたいなかんじで、今はもうやっていないから関係が自分たちにはないと思っていましたか、また戦争が起きたよ...と思うととてもこわいです。原爆先生の話<sup>はなし</sup>を聞くまで、現実<sup>げんじつ</sup>とごまかしていたと思うので、現実<sup>げんじつ</sup>を見ることかでき、良かったです。少しグロかったけれど、きょうふ<sup>きょうふ</sup>が分かったことも少し良かったです。最後に、広島<sup>ヒロシマ</sup>、長崎<sup>ナガサキ</sup>でたくさんの方が苦しんでいる人のために、ほ金<sup>ほしん</sup>してみようと思ったので、機会<sup>きかい</sup>があったらやってみようと思います。最初は理解<sup>りかい</sup>できなかったけれど、後から「7000°<sup>ななごうど</sup>の少年<sup>しょうねん</sup>」の意味<sup>いみ</sup>が分かりました。またよろしくおねかりします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は広島・長崎に投下された、  
原子爆弾の威力や、原爆先生のお父様が  
どうやって3000℃ものじごくを生きのびたかを  
おしえてくださり、ありがとうございました。  
私は、母が広島県出身のため、広島県に行った  
ことがあり、その際に原爆資料館に行き  
ました。数多くの写真の中には、死体の写真も  
あり、思わず目を見開いてびっくりしてしまいました。  
その他にもニュースで取りあつかわれていた遺品が  
あり、足を止めてよく見入ってしまったこともよく覚えて  
います。私は、炸薬を用いたものが広島に、燃料  
トニウムを用いたものが長崎に投下され  
たことくらいはよく知らなかったのですが、今回  
で原爆投下してからのまでの道のりが  
よく分かりました。

また、広島に行く機会があれば、  
義三さんか歩いた道を、先日聞いた話を  
思い出しながら歩いてみたいですね。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日はありがとうございました！  
今まで、原爆の恐しさや辛さなど、あまり知りませんでした。この特別授業を通してそれを詳しく知ることができましたと思います。また、被爆者の中の5人に2人がお亡くなりになられていることにもびっくりしました。表面温度が太陽の表面温度よりも1000℃も高いなんて...と、しゅげきを受けました。候補となった都市に小倉や京都、横浜など入っていることも知りませんでした。万が一、東京大空しゅうがなかつたり、条件に合えば、まていたら候補に入っていたり最悪の場合原爆が投下されていたら本当に恐ろしいなと思います。池田義三さんが私たちの世代に言葉を残してくださったこと、本当に感謝します。本当にありがとうございました。私がもし、ちがう世代の人たちに話す時、原爆の辛さをその人たちに伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

2/15

今日は私たちに原爆のことについて教えてくださり、ありがとうございます。今回の授業を通じて、戦争はどんな理由があつたとしても絶対にやってはいけないことだということを知りました。

私が一番おどろいたことは原子爆弾のいかにすごさについてです。屋外にいた人たちが一瞬間にして蒸発してしまつたということがとてもわかりました。また、その時の映像を見ましたが、あまりのはく力に鳥肌と手足のふるえが止まりませんでした。

80年前の原子爆弾でこれほどのいかりがあるということは、今の時代に戦争が起つたらおそろしい結果になるということは想像し難くないと思います。戦争体験者が減少しているなかで、今回のような貴重なお話を聞く機会が少なくなっています。これから二度と戦争をくり返さないという意識を持ち続けるために、私にできることは何なのかを深く考えさせられました。私たち子どもにできることは少ないけれど身近なことからできることを探していこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今日はお話ししてくださり、ありがとうございました。  
 原はくのごことは知っていましたが、くわしくは知ら  
 なかったため、始めて知る事がたくさんあり  
 ました。ただ少しばくはつしたただけだと思ってい  
 けれど、ばくはつで太陽の表面の温度  
 よりあついたなんておどろきました。私のおば  
 あちゃんのお父さんは戦争で死んでしまっ  
 たそうです。でもおばあちゃんはおばあちゃんのお父  
 さんをおぼえていないそうです。すし、肉などの  
 単語が出てきてそんなに大変だったんだなあ  
 と知ることができました。たくさんの人々の命  
 がうばわれたのはとても悲しいことだと思  
 います。また、さいいなのに戦争に出たのは今の  
 日本では考えられないことなのであまり、想像  
 できません。おゆのじい業を受講して原はくは  
 アいてきお、口未がわいたので、広島原はく  
 資料かんや長崎の大うら天主堂に行て  
 みたいです。今回はいそがしいゆ時間を作て  
 来てくださりありがとうございました。



じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2 / 15

今日は私達に原爆についてお話ししてくださり  
ありがとうございました。とても心=んぐく部分か  
たくさんあり、泣くっもりなんてなりました。

一つ一つの説明がわかりやすく、とても理解しやすか  
たです。広島、長崎だけでなく小倉、京都なども  
原爆投下地点の候補として挙げられてい  
たことを初めて知りました。初めての情報がたく  
さん聞けて、とても勉強になりました。先生の一つ一  
つのセリフや表現がとても重く、その時のひどく悲惨  
なた様子が伝わってきました。図と動画を通して  
私達にも理解しやすかようにお話ししてくださり  
ありがとうございました。いつか広島、長崎に行、て、  
たくさんたくさんお祈りしたいです。今日は本当に  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、特別授業をさせていただき、ありがとうございました。広島での原爆については、あるていどは知っていましたが、原子爆弾投下都市の条件や候補、エノラ・ゲイについて、知らなかったことも、今回の授業でくわしく知り、より関心を深めることができました。

今回の特別授業で、改めて広島の実験資料館に行ってみたいと思いました。

原爆の「リトルボーイ」が3m、4+もあるとは知らなかったもので、自分が約2人分とリウが2頭分だと思うと、とてもこわいです。

候補として出されていた横浜に原爆が落とされていたら、今の東京はどうなっていたのか、少し想像しました。他にも、死亡率が40%で、5人に2人が死んでしまうと考えると、とても残さなくでした。

改めて命の大事さが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この「7000℃の少年」の授業を受ける前は原爆については「昔に走ったこと」ぐらいしか印象がありませんでした。けれど、この授業を受けて前から学んできましたが、戦争は二度と起こしてはいけないと思いました。私は突体馬食者でもないし、被爆したわけでもないけれど、原爆は想像以上にたくさんの人の命をうばうもので、残された人にとっても悲しく、辛く、苦しいと思いました。そして、大人から子供まで誰がかわり関係なく、無差別にたくさんの命が失われて、せくなされた方々も日常通り生きていただけなのに、幸せな生活までもうばわれて、兵隊の人もただ男だからという理由で働かされて、とても当時の状況を想像しただけで私自身もつらくなりました。義三さんの実演祭の動画を見て、原爆資料館でもやさしく語り、実際は本当に全てが原爆によって様々な人の命も失われてしまったのだという非情さを感じました。これから約80年前に戦争があったのだと胸に刻んで生きていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15 (土)

わざわざ光塩女子学院初等科のために、お話をしてくださり、ありがとうございました。

私は、全然原爆について知らなく、知っていたとしても、原子爆弾が広島に8月6日、長崎に8月9日に落とされたということだけ知っていて、それ以外のことは全然知らなかったもので、このようなとても大切な機会があって、とてもよかったです。

1番最初の時に、「7000℃の少年」と書かれていて、その時はどうして7000℃なのだろうと、とても気になり、不思議になりました。でも、授業を聞いているうちに、たまたま「7000℃の少年」の意味が分かってきました。私がとてもびっくりしたことは、男性が地面に座っていた時に、原子爆弾が落ちてきて、その人が消えてしまったのもこわいんですけど、こわいことは、そこに黒いかけがついていることです。そんなことが現実にあったということを知ると、とてもゾクゾクとします。こんなことが本当にあったということを、今は私は信じられません。また、原子爆弾のせいでは、14万人もの人が亡くなってしまったことが、とても悲しいです。死亡率も、5人に2人が死んでしまったなんて、考えられません。おどろいたことは、原子爆弾の温度が、太陽の温度6000℃をはるかに上回る7000℃ということですよ。

意外だったことは原子爆弾投下都市の条件があることです。私は、原子爆弾は日本のランダムな所に落とされると思っていたからです。あと、衝撃波の速さが秒速440mということですよ。この結果は、どうして分かったのかが不思議です。

私は、今日の話しを聞いて、今平和に暮らすことができるのは、どんなに幸せなことか実感できました。このように平和に暮らしていることを喜びながら、この幸せな日々がこれからも続くように毎日を幸せに生きていきたいと思えます。



講

名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

今日は原爆先生の特別授業を  
してくださり、ありがとうございます。  
私は原爆についてぜんぜん知りませんで  
した。なので今日は原子爆弾がどれほど  
ぞんごくな物なのかを知りました。私は  
低学年の時に一度原爆ドームに行った  
ことがあります。ほとほとのたて物とのちがいに  
おどろきました。今日一番おどろいたの  
は原爆の表面温度です。太陽の表面  
温度よりも高いということにおどろきました。  
そして、原爆先生のお父さんが見た景色  
はひどい物だったんだと思いました。そして  
原爆先生のお父さんが話しながらなめた  
を流していたすかたから想像するだけで  
かなしくなるようなことなんだと思いました。  
今日は本当にありがとうございます。  
一生わすれたいいけないことだと思  
いました。そして色々な人に知ってもらえない  
といけないことだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

今日は、広島・長崎の原子爆弾  
について約90分間も長いお話  
をしてくださり、ありがとうございます  
ございました。私は原子爆  
弾についてあまりしりませんで  
した。原爆先生のお話をお  
聞きして原爆はとこも強か  
り、こわい物なんだなと思  
いました。京都に落るのが  
広島になったはよかったと思  
いましたが、広島にでお起り、こしま  
るのは、ざんねんでした。広島に  
落す、原爆をはこんできた。「B29  
エラ・ゲイ」は、大佐のお母  
さんの名前を原爆機に名すけ  
たのはびっくりでした。私は、  
お母さんの名前は付けません。  
私が一番印象に残ったのは、  
きのこ雲の写真でした。赤など  
の色々な色がまじり、おいと思



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は、お話ししてくださり、ありがとうございます。  
原爆の体験者が減って、お話が聞けない中、お話を聞いて、大切なことを知ることができました。  
原爆には興味はあつたのですが、あまり見たり聞いたりすることがなく、今回、くわしく知ることができ、良かったです。

「はだしの元」を読んでいましたが、原爆の温度や飛行機幾の名前、他にも、新しく知ることができました。

代名が「7000℃の少年」なのも、最初は「どういうこと？すごくあつじゃん」とだけ思っていたけれど、と申で「いいねいに教えてください、原爆の温度はひょう面だけで7000℃もあるんだ！太湯は6000℃なのに！すごくあつい！」と、理解できました。

最後に話してくださったはく物かんにとっても行きたいと思いました。

今回は来てくださりありがとうございます。  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は父の影響で原爆の映像やドキュメンタリーなどを見てきて、私が考えていた光景と今回見聞きした光景、まったくちがうものでした。特におどろいたのは、爆風と熱で、人が一瞬で水と一緒に蒸発してしまうなんて、おどろきと恐怖で体が短みあがってしまいました。自分もそうなるアイヤだなと思いました。

私もかくをはんたいします。私はたくさん命とたくさん悲しむ人々、戦争もはんたいです。今すぐウクライナとロシア、の戦争が終わり、世界に平和がおとずくる事を心からねがいます。とにかく、なにもかんけいない人がたば、て、かくがおとされて、たくさん人がせいにたば、て、それを「やめよう」とこうおしている人がいるのに、作るのをやめない。それをやめない人を私はあきれてしまいました。今回はきてくれてありがとうございます



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

2/15

原爆先生の特別授業の感想

私は、今まで、原爆についてはくちしい  
方でした。が、実際に聞いた人の  
話を聞いてみて、バにとてもびっくり  
しました。

私が一番バに残ったことは、よしろう  
さんの人を守り抜いたことと、いや  
な仕事も一生けんめい人を助けるために  
やっていて、でも、戦争を理由に亡くなっ  
てしまったことが悲しいです。

原爆資料館を見て感銘を受けた」と  
いっていたのが現実はもっとひどい

状態だ、たと思うと胸が痛い  
です。ウアラケとロニアが今戦争  
をやっている。この文の中には  
本当に戦争がいらないと思います  
バにのこったいい一日でした

ありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

二月十五日は貴重なお時間をいただき、  
ありがとうございました。私が一番心に残った  
お話の部分は原子火暴弾の温度が太陽よりも  
1000℃も高い7000℃、そして火暴心直下が  
3000℃、糸約1500℃で金鉄が溶けるので原子火暴弾  
の温度がとてもあつい、ということが初めて知り  
ました。他にもびっくりするお話がありました。  
広島市人口は35万人、被火暴者数は24万人、  
死者数は14万人、死亡率は40%。5人に2人  
もが亡くなっています。  
私は原火暴雲を初めて見て成そうけんよりも  
上に行けない、つまり私はどこが成そうけんな  
のかも見た。私は一つの事に対して二つのものが見  
れて幸運でした。  
実際祭に本馬喰された義三さんのお話を元に  
リアルで本当のお話が聞けてとても勉強  
になり、当事の事、火をも大変だった事、  
単戈争は二度としてはいけないという事が  
わかりました。本日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

今日は、光塩女子学院初等科にお話をしに来てください、  
ありがとうございました。戦争、原子爆弾についてお話を  
聞き、改めて戦争が悲惨なものであることも知りました。  
広島と長崎に、第二次世界大戦（太平洋戦争）の時に原子爆弾  
が落とされたのは授業で習う前から知っていましたが、  
原子爆弾がどのような物なのか、広島、長崎には原子爆弾が  
落とされてどれくらいの被害があったのかまでは知りませんでした。  
今回、特別授業で原子爆弾がどれだけ威力があって  
被爆した都市では多くの死亡者が出て、被爆した人の  
方々の中には現在も原子爆弾の放射線による原爆症で苦しん  
でいる事分かりました。また、特別授業の動画で原子爆  
弾にけではなく、多くの若者が兵士となり特攻隊で  
亡くなってしまったことを知り、とても衝撃的でした。私  
は戦争を体験した訳ではないため、実際に被害を受け  
た都市を見てはいませんが、動画や写真で見ても戦争の  
悲惨さや恐怖が伝わって来ているように感じました。  
日本は現在、戦争をしていませんが、ウクライナとロシア、  
パレスチナなどでは戦争が起っています。改めて、今戦争  
がなく平和に暮らしていることに感謝しようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

生々しい原爆の話聞くことができ、一つの人生経験となりました。前に広島へ原爆ドームを真冬に見たときに、雪がしんと降っている中、とても雰囲気<sup>じゆうきう</sup>が原爆で失われた人々の悲しさをまとっているようで、とても不思議な気持ちになりました。毎年夏でもこうを8月6日で行なわれているのをあまり見たことなかったの、今年機会があれば見てみようかと思いました。アメリカの「リトルボーイ」が広島の人々の生活を壊滅<sup>くわくめつ</sup>でうばったことがとても信じがたかったです。男性が座っていたかげがかくきりと残っている写真を見て、いつもの日常がそのまま残っていることに胸が痛みました。アメリカの実験体のような感覚で広島が奪<sup>うば</sup>ったことに、とてもいきどおりをおぼえました。

今日は、原爆の話話を話してくださりありがとうございました。これから、ひ爆者の方の思いを胸に生きていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「今回は、広島市の原爆について授業をしていただき、本当にありがとうございました。広島という大きな都市を消してしまふほどの大きい威力を持つ「リトルボーイ」をして、その「リトルボーイ」を運んでいる「エノラ・グエ」。「エノラ・グエ」とは、機長さんの母親の名前だから、どんなに思っても、母親の名前を付けたかは、分からないけれど、なぜ母親の名前を原爆に付けたのが、分からなかった。原爆先生は、父親が実際に原爆を体験しておき、原爆のおそろしさと苦しさを知っていて、ビデオでも、泣いていらつた。人またんたん人の形ではなくなっていたとあり、本当に原爆のおそろしさを目と音を通して、学びました。今回は、「原爆を教えてください本当にありがとうございました。もう二度とこのような事が起さないように祈って気を付けます」



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

今回は、私たちに貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。原子爆弾は、そして戦争はすごい力を持っていて、一瞬にして全てをうばってしまて、絶対に望むべきことではないものだ、と改めて思いました。生々しい被爆者の姿、原爆の後の広島の様子など、ちゃんと聞いていたつもりであっても、本当の戦争はもっと、もっと大変で悲しくて、つらいものなのだろうと思いました。また、このお話を通して、もっと原爆のことについて、戦争について、もっとよく知りたいな、と思えました。広島を訪れて、資料館へ行ってみたり、原爆ドーム(広島県産業奨励館)などを見てみたりと、戦争のことについてを調べて、知りたいと思います。そして被爆された方々になられた方に祈りを捧げたいと思います。改めまして、本日は、映像を通して貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、私たち光塩女子学院初等科の  
六年生に原爆のことについて教えてくださり  
本当にありがとうございました。

「7000℃の少年」という題名を聞いたとき、あまり  
よく意味がわからなくて、原爆に燃やされた  
一人の少年がいるのかなと思っていました。

しかし、実際に投下された原爆「リトルボーイ」  
というのがわかったとき、深い感心しました。

今日、教えていただいたことにたくさんのおどろき  
がありました。特にびっくりしたのは原爆の表面温度  
は太陽の表面温度より1000℃も高いことです。  
原爆について、元々は大変だったこと  
はわかっていてもあまり興味は深かったわけでは  
ありませんでした。でも、今回の  
特別授業を受けた後は、なんだか  
とても興味はわいてきました。もと原爆の  
ことについて知りたかったと思いました。

改めて、今回原爆のことを教えてくださり  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日はあまり書くことができない貴重な話を  
してくださり、ありがとうございます。

私が一番印象に残ったことは、原爆の温度  
です。人が炭になることは知っていたので、5000くらい  
だと思っていたけれど、本当は太陽の約16倍の100万℃  
だと知りびっくりしました。太陽は近づきすぎると  
人工衛星もとけてしまうのにそれよりも高いものか  
おちてくると生き残るのは難しいので、義三さんはすごい  
と思いました。義三さんは命令ではなかったけれど御幸橋  
で17歳の女小学生を救っていて、優しいなと思いました。自  
分もだれかに言われたからなにかをやるのではなく、自分で考えて  
他の人の役に立てるようにしようと思います。

原爆の話はニュースなどでやっているのを見て  
危険であてはいけないものということはわか  
っていたけれど、理由はわかりませんでした。くわしく、実  
話の話をきけてどうしかお話をよかったです。原爆  
に原爆によって人生をうちはられた人はたくさんい  
ます。義三さん以外の人のお話もきいてみようと思  
います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日はお話をしてくださって  
ありがとうございました。社会  
で、原爆のことは知っていましたが  
特攻隊や、防火用の水おけのこと  
などは初めて知りました。

私は去年広島を訪れました  
が、その時はあまり実感がわき  
ませんでした。しかし今話を聞いて、  
もう一度、広島原爆資料館に行  
ったと、より実感がわくと思います。

またクラブで私は音楽クラブに入  
りましたがその中で空襲のために山梨  
に疎開するシスターを演じました。その時  
"B-29"が出てきたのを今でも  
おぼえています。

今日の話はとて、ショックに受けた  
ことがあったので、家に帰ってから  
そのことを思い出して、生きていることに感謝  
したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は原爆先生のお話をきかせていただき  
ありがとうございました。

戦争についての映画を最近みて、「原爆」とい  
うことに興味があり、とても気になっていました。  
原爆について学んで、日本側にとっては、必ずおこ  
してはいけないことで、アメリカ側にとっては、自分の  
国を守るために必要なことだかと思っていました。

原爆はもうくり返してはいけないことだと改めて  
思いました。タイトル「7000℃の少年」という意味が  
最初、わかりませんでしたか、お話をきいていくな  
かで、リトル・ボーイ＝少年ということなのかなと  
思いました。私は太陽の表面の温度が約  
6000℃と聞いたので7000℃ということにとってもびっ  
くりしました。

このお話をきいて、戦争や原爆をこれからは  
必ずしてはいけないと思っていました。また、今も  
戦争がおこなっている所もあるので、早く  
終わってほしいなと思っていました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、「原爆」というのを甘く見て  
いました。爆風がすごい、としか思  
っていませんでした。なので、「なぜ、  
そんなたくさんの方が亡くな、たのか  
な？」と、き悶に思、ていました。しか  
し、原爆先生のお話を聞き、いろい  
ろな事が分かりました。

特に心に残、たのは、「リトルボーイ」  
と「衝撃波」です。「リトルボーイ」  
は、なぜこの名前がついたのかと思ひ、  
興味を持ちました。「衝撃波」は、  
毎秒440m というのを聞き、「音よりも速  
いなんて!!」とおどろきました。急に  
ふ、飛ばされて、その後には音が来る、  
というじょうきょうが思いつきません。  
今回は、私たちのためにお話をし  
てください、ありがとうございます。  
原爆のことを常に心にとめておき  
たいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日はお忙しい中来校して下さい、ありがとうございます。

私は冬休みに広島に行き、原爆ドームと資料館に行きました。

その時の私は広島にウランの原爆が落とされたというのだから知ら

ずかた、原爆ドームは戦争の残存物としか見ることは出来な

かたです。資料館に入った時の恐怖と驚きでいっぱいでした。

途中からは出陣で目が開けられおりました。でも、今回のお話の動画と

見、池田義三さんが体験されたことにはなるほどほどの残存物

だと知り驚きました。

お話と聞き、9月14日の「9000°Cの少年」の意味が、わかり、

堂々の本堂に残ったまことに生き地獄とはこのことだと思いはじめ

私は昔から戦争の物語、「ボクらの青春」、「母の墓」などに

見せられ、そのころの自分は戦争はしてはいけぬものだと思いはじめ

今回聞いてみて、それはいいことではあるが、当時の

人を殺す、生き残ったものの後の人生で生きていく感じはよくわかる

ほど改めて考えさせられました。そして、本を読んでいる時にその

母にB-29、7何と聞いたことあり、恐ろしいほどの話を教わら

ず。その母も今回のようなお話を知ったことあり、怖かった

言われた。怖いという言葉では実際は現存とされてきたと知るこ

とりました。今後、「あやの母」と「ヒロシマの90日間」と読みたいと思いはじめ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、私たちのために貴重なお時間を使ってお話をしてくださり、本当にありがとうございました。最初は原爆についてあまりよく分かりませんでしたがお話をしてくださったことで本当の原爆の怖さ分かりました。1945年のことは、自分も生まれていなかっただけで関係ないと思っていたのですが実際の写真や映像を見てすごく怖くて私たちも関係あると思いました。また、おっしゃっていたのは原子爆弾が太陽の温度よりも高いということです。太陽がせいぜい6000℃くらいあって熱いのに、人が一瞬にしてもえてしまうのは分かると思いました。もし自分がその場にいたら...と思うとすごく怖かったです。本日は貴重なお話をしてくださり、いい体験になりました。興味が出たので、原爆ドームなどにも行ってみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今日はお話をしてくださりありがとうございます。

私は前に家族と広島に旅行に行ったことがあり、その時に原爆ドームと広島平和記念資料館に行きました。

原爆ドームの目の前に川があって、前は何も思いませんでしたが、今思うとその中には被爆してしまい亡くなった方々の遺体があったのだと思い少しぞっとしました。

資料館には、亡くなった方々の名前や詳細が書いてあったり、写真で映っていた皮膚がたれ下がっていて全身が赤色の人たちの絵もかざらてありました。私達はその光景を見えないからなのか原爆に対しての気持ちがよくわからないけれど、実際に見ていた義三さんはつらい気持ちだったことがそうぞうでできました。

でもいつか遠い未来に原爆の事を知らない子供が増えてきます。だからこそ私達が大人になったら子供たちに原爆先生から学んだことを話したいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

今日は原爆のことについてお話して下さい、  
どうもありがとうございます。私は最初、  
「7000℃の少年」と聞き、7000℃に少年がいな  
ってしまったお話かなと思っていました。でも、  
お話を聞いて、広島に投下された原爆「リ  
トルボーン」（日本語で少年）のことだったのだ  
のか!! と思いました。でも、なぜアメリカ軍が  
あの原爆のことを「リトルボーン」と名づけた  
のか不思議に思います。太陽よりもあつ  
いものか、上空600mもの高さで熱を出している  
なんて、想像もつきません。そして、熱は太  
陽より1000倍もあつく、衝撃波も毎秒  
440m というのもまったくではありませんか、  
あまり想像もつきません。相生橋にもしも  
「リトルボーン」が投下していたらもっとひどい  
ことになっていたのかなと思います。私はこ  
のお話を聞いて、今がどれだけの幸せかがわかりました。  
このことは忘れてはいけないと思います。忘れずに  
過ごしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

本日はありがとうございました。当時の悲  
慘さがよく分かりました。原子爆弾が太  
陽よりも熱い、七千度と聞いて、とても  
おどろきました。このようなものが空から  
落ちてくるのを想像するだけで、怖  
いと感じました。私は、新聞やテレ  
ビなどでしか見たことがなかつた  
ので、とても良い機会になりました。  
最初は「7000度の少年」という意味  
が分からなかつたけれど、お話を聞  
いて、原子爆弾「リトルボーイのことだ」  
ということが分かりました。私は広島  
に行つたことがないので、もし行く機  
会があったら、記念館に行つてみた  
いです。戦争で亡くなつた方が5人に  
二人いるということで、おどろき、悲しく  
なりました。そして、戦争は絶対にし  
てはいけないということが良く分かりまし  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は特別授業をしてくださりありがとうございました。今日、NPO原爆弾先生の特別授業を受けて、原子爆弾の恐ろしさや戦争の悲惨さについて深く考えました。私は今まで原爆が広島と長崎に落とされたことは知っていましたが、その景<sup>しやう</sup>響<sup>きやう</sup>が何十年も続いていることや、被爆者の方々がどれほど苦しんできたのかを詳しく知りませんでした。授業では原爆が投下された直後の町の様子や被爆者の方々がどのような体験をしたのかを映像や写真で見ました。焼け焦げた建物や黒く焼かれた衣服、ただれてしまったひいなどの映像などを見た時に私は言葉を失いました。原爆が一瞬で多くの命を奪っただけでなく、生き残った人々も放射線の影響で苦しんでいることを知りました。この授業を通して思ったことは、平和は当たり前ではなく、多くの人の努力で守られているものだということです。私たちがこのことを忘れず、次の世代にも引きついでいこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

本日は、忙しい中おこしくださりありがとうございます。  
ございます。1945年8月6日、4<sup>レ</sup>ももの  
原子爆弾がおとされたのだと思うと  
悲しみに胸がほりさけそうな思いでいっぱい  
です。千ベツ隊長はお母さんの名前  
の“エノラ・ゲイ”を原子爆弾を落とす飛行  
機として名づけるのはどういう気持ちだったの  
かなと思いました。あと、原爆の名前を  
「リトルボーイ(訳:少年)にしたのはなぜかな、と思  
いました。

広島市の人口35万にかが原子爆弾によって  
21万人になつたと聞き、おどろきと悲しみの気  
持ちになりました。5人に1人が亡なっていると  
聞き、友達や知り合いが一人はかならず  
亡なっているんだなと思い、悲しい気持ち  
になりました。

きのこ雲を写真で見ただことはありましたが、  
どのようにきのこ雲ができるのかは知らなかつた  
ので知れてよかったです!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/15

本日は光塩6年のためにお時間を僕って  
話をしてくださりありがとうございます。

広島で「原爆が」あつた事はけつこう前から知つて  
いたので「すが」こんなに大変だつたなんて思つても  
いなかたです。原爆が爆発した時の温度  
が7000℃なのにとてもびっくりしました。

京都に原爆が「か」とされなかつたのもや、は「り」  
文化財もそう「すが」同情もあつたのかな、と思  
いました。生きてる子女の人の傷にウ「せ」か「わ  
いてる話を聞いてその場をそう「う」すると  
こわくなりました。それと爆発の時のCG  
が「は」くり「く」があつて「さ」か「た」です。

広島原爆のことをよく知れてよかつたです。  
とてもいい体験になりました。

もうこんな悲劇が「く」りかえされな「い」ように  
し「よ」いとなと思ひました。爆発した所から  
600mも「け」なれて「い」るのに3000℃なんて  
とても「く」るしか「た」ん「た」つ「う」なと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

本日はきょうなお時間を使って私  
たちにお話ししてくださり、ありがとうございました。  
私は広島県に行きたことがない  
ので、いつか行ってみたいと思いました。

私が初めて知ったことは爆発する  
時に表面温度が7000度になったこと  
です。私の予想(1000度くらい)よりも7倍  
の熱さなのでとてもおどろきました。原  
爆資料館にあった数々の資料を画面  
越しではありますが、とても心に刺さり  
ました。私が疑問に思っていることが  
あります。それは、どうして爆発後の映  
像や写真が今でも残っているのかです。  
80年も前なのにきれいなじょうたいで残り、  
保存されていることがとても不思議  
です。いつか自分で調べたいです。

今日のことは1日をおして家族に  
伝えたいです。そして、今日のお話は一生  
忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私たちは原爆に触れることがあまり少なかった  
です。ですが原爆先生のお話を聞いて、  
改めて原爆の恐ろしさを知りました。  
また広島は今と原爆当時の違いがよく分かり  
ました。その熱さは中心が100万℃という想像  
を起こせる熱さにびっくりしました。太陽の  
表面温度より高いということも知り、自分の知っ  
ていることが増えました。さらに候補になった  
都市が広島、長崎以外にもあることを知り、  
アメリカは色々と作戦を練っていたんだなど  
分かりました。また、焼けただけだと思いが  
むけていくという表現が怖かったです。  
CGで見たものでも怖かったのに現実で、  
このことが起こっているということが考えられ  
ません。私たちが知らない事や  
想像できないことを教えて下さいました。  
自分たちの知っていることや知恵などが広がって  
よい機会だったと思います。今日は  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は本当にありがとうございました。

私は今回お話を聞かせてもらって

もっと授業で扱うべきだ"と感じました。

たった一発でたくさんの方が亡くなって、たくさんの方が苦しんで。もう二度と人間がくり返すべきではない。と思いました。私は原爆のことは知っていても全然深く知りませんでした。

学校の授業でも原爆は広島と長崎であった。くわいしか知らなくて。国民の義務。義務教育に入れてほしいです。もうせ。たいくり返してはいけな"過去として、みんなが、しっかりしてかが生きてい。た方がい。いと感じたからです。

アメリカでは原爆はしかたなかったと、教えられるそうです。たしかに日本はあまりめが悪かったけど、せ。たいべつの方法でするべきだった。日本もアメリカも悪かったのに、自分悪くない、しかたなかった。という教育方針をかえた方がい。い"と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

今回は原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業をしていただき、  
ありがとうございました。私は原爆のことを知  
っていましたが、たくさんの方が亡くなったんだ  
なあ、とかなんとなくしか知りませんでした。  
今回の授業を受け、戦争の悲<sup>かな</sup>さんがより深く  
伝わってきました。義三さんの資料館をみた時  
の反応が、とても心に残りました。「こんな生やさ  
しいものじゃない」という言葉です。戦争には  
日本の非もあったとは思いますが、若い  
少年たちや、罪<sup>つみ</sup>のない広島市民の人たちの多く  
の命がうばわれています。私は原爆をみた  
り、体験したりしたことはありません。だから  
こそ、もうこのような悲<sup>かな</sup>しい出来事を絶<sup>ぜつ</sup>体  
に起こさないよう、原爆先生のようにたくさ  
んの人に伝えていく事が重要だと思  
います。未来をになう、私たち世代の知  
識を増<sup>ま</sup>やせていけたらいいです。ゆい  
つ原爆を投下された国、日本としていまよう力  
を持てたらいいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私の一番心に残った場面は、手をななめ前  
に出して歩いている人の姿です。私はそれを見  
て、(私だったら絶対にたえられないだろう  
なあ、あの人たちがかわいそうだなあ)と思いま  
した。あんな戦いだけで、こんなにも多くの  
命がうはわれてしまうなんてとても残酷  
な話だと思いました。そして、こんなことは  
二度と起こってはならない!と強く思いま  
した。そして、私は今の平和な日本に生まれ  
てとても幸せだなあと思えて気が付いま  
した。私は広島に行ったことがありません  
が、今度広島に行くことがあれば、広島  
の原爆資料館に行ってみようかなと思いま  
しました。原爆から今年で80年です。原  
爆で亡くなられた方、被爆された方、  
家が焼けてしまった方、大やけどを負  
われた方に、祈りたいと思います。今日は光  
塩に来ていただき、ありがとうございました。  
普通に過ごせることにも感謝します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゆこう</sup>受講して

表

本日は、私たち六年生に貴重な体験をさせてくださり、ありがとうございます。原爆の話をしてくださると聞き、ドキドキしていました。話を聞いておどろいたことは、原爆の時の温度が中心部は100万℃、表面温度が7000℃で太陽の温度の1000℃高かったことです。しかも上空600mだったということです。そこにいた人は、どんなに熱かったんだろうと想像を絶します。印象に残ったことは義三さんが言った「きれいすぎる。」という言葉です。私はこの言葉にゾクッときました。あの人形でも十分悲しかったのに、あれ以上なんてと。でも実際に体験された義三さんがいうのだから本当のことで目を背かけてはいけな物なんだなと思いました。今もなお原爆の被害に苦しんでいる人、原爆でせくなられた方に幸あをことをいのちしています。そしてロシアやウクライナや今も戦争をしている国が一瞬も早くなくなることをいのちしています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は貴重時間を頂きありがとうございます。

私が聞いていて一番に思ったことは、原爆が降ってくる時に表面温度が7000℃でその熱さは人間などを一瞬で消してしまうというところが恐ろしいと感じました。想像もつかない人間を一瞬で消すというのは自分が思っていた何倍もの威力です。ですが、自分が本物を体験していないので、「すごい威力」という言葉しか出てきません。最近ではロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナの戦争が行われています。教科書にのっている出来事が自分たちの時代でも起こってしまった。私はその戦争を思い出すたびにどうして戦争という手段を使ってしまうのだろうと思います。戦争にはキリがないです。第二次世界大戦なども何年という月日を経てやっとのことで終わった。なのに戦争が始まってしまった。私は実際に手を借すことはできない。けれど募金などをして少しでも被害者などに役立とう。できると良いです。今回のお話を聞いていつも以上に早く戦争が終わってほしいと思いました。一日でも早く戦争が終わりますように。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、私たちのために貴重なお時間を使ってお話ししてくださいありがとうございます。  
 私たちは、2012年に生まれたので、1945年にあった原爆は私には無縁だと思、ていしましたが、原爆先生のお話を聞いて私たちも関係あると感じました。原爆の大きさが3.12mだったのにその何倍、何百倍も広がってゆく聞いてとてもおどろきました。それも、太陽よりもあついということと聞いて、原爆とはとてもおそろしいものだとしり、おそれました。死亡率も40%というとても高い数字がおどろきました。20才もな、てない少年がこゝろに仕事してることにおどろきます。戦争とは怖いです。ロシアとウクライナ、パレスチナなどは、原爆をおとされないように、早く戦争をおわらせてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆について、軽く見ていた気がします。社会で、1945年8月6日と9日に広島と長崎におとされて、多くの死者が出たとしが教えてもらっていません。教えてもらっていない、というか、それが授業のペースというか、多くの学校はそうだと思います。しかし、原爆をおとされた広島と長崎はこのことについて、どう教えてもらっているのでしょうか。また、原爆をおとしたキベツ大佐の母、『エノラ・ゲイ』。母親は、自分の名前を原爆の名に作られて、どう思っているのでしょうか。特別授業をしようとして気がなったことがあります。P17の『真空地帯』のお話です。原爆に小れた空気がぼうちょうし、外に広がって、一時期真空地帯になったと聞か、はじめはおどろきをかきませんでしたが、この地上でこの広さの真空状態ができることがあるんだと思いました。その時、上昇気流ができて、水気といっしょにがれきも空にまい、原爆雲ができます。(よね?)その時、真空の所に空気が一気に入りこくとおとすると、原爆雲にがれきもがれきは、空から小くくるのではなからいのでしょうか。(おまじ私の考えですか...)

私は原爆経験者ではないし、身内にもいないので、深いとは分かりません。でも、実際現地をおとすかおとしてみたいとおもっています。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ。今回は私たちの為においそがしい中おこしく下さりありがとうございました。私は最近原爆ドームに行った事があり、その時はな人となりぐで見ていた物が原爆先生の話を聞いた後だと、その全てが残こくな人間のおやまちに感じて来ました。

日本が非核三原則を作った理由にも納得がいくようなひどい内容でした。

私が原爆ドームに行った時は沢山の外国人観光客が居て、とても嬉しかったです。全員が真けんに被爆者たちの服や燃えあそを見ていて、原爆はすごい人だと思ひました。

原爆は1分間にして何ホ万人の命をうばい、くるあせましたか。結局一番悪いのはこれを作った人間だと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は貴重な原爆のお話をいただきありがとうございます。先生が最初に言った7000℃の少年の意味がわかりました。意味はききと熱さが7000℃でリトルボーイは少年とも言われるので7000℃の少年になったと思います。私は元々原爆ドームの本当の名を知らなかったの、広島県産業奨励館という本当の名を知れてよかったです。川の水が蒸発し水がなくなると聞き爆発した時の熱さがよくわかりました。

五人に二人が原爆によって死亡してしまうと聞きもしかしたら自分や身近な人が死んでしまっていたかもしれないと思い原爆の恐しさや怖さを改めて実感しました。原爆から出される放射線によって原爆症になってしまう人がいると知り放射線が怖いということがよくわかりました。改めて原爆について教えていただきありがとうございます。家族と原爆について話合ってみます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は特別に授業をおこなってもらい、ありがとうございます。

今回の授業もうち私にはある疑問が出てきました。

一つは、広島に原子爆弾を落した時に使った、航空機の名前がなぜ母親の名前なのかなと思いましたが、別にできそうな名前でもよかったのにわざわざ母親の名前にしたのは何か理由があるのかなのかとても気になります。

二つ目は、広島に投下された原爆の名前が「リトルボーイ」なのがとても疑問です。だって3.4mがリトルだったら、ビッグはもっと大きいことになり、それとも原爆は他の爆弾と違って小さかったからリトルとよばれているのかなと自分で考えました。

三つ目は原爆の条件に平野であること、と書いてあるのに一番推定されていたのは京都ですが京都は盆地です。やはりアメリカは本気で日本をつぶそうとしていたのかと思われました。以上三つが私の疑問に思ったことです。見てくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

教科書やテレビで知らなかった、一回  
落とすだけで何十万人の方が亡くなって  
しまう原爆のひさんさをたくさん  
聞くことができて、本当に本当に  
良い経験になりました。

たまた一発の原爆で今までの日常  
をうばわれる他に生き残った方でも  
後遺症で苦しんでいる人もいる

と聞いて核兵器は絶対に  
いけないものだということ、また

今、とても幸せに暮らせるという  
ことにありがたみを感じました。

池田先生のお話を聞いて、もしも、自分がその時代

に生きていて広島にいて

被爆者にならざらと考えて

いると鳥はたが止まりません。

もう、こんなことが二度と起きないようにする  
ために私に何かができるか考えるき、かけになりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業をしていただき誠にありがとうございました。特別授業の内容は、広島  
の原爆の話でした。主人公の義三さんは、原  
爆が落とされた8月6日に広島にいました。  
その時に義三さんは、17歳でした。本当は、  
原爆が投下された場所に行く予定でしたが  
その時たまたまトラックが15分以上遅れた  
ため、原爆の被害を受けず軽傷で済みました。  
原爆が投下されたあと、義三さんは原爆で亡  
くなった方の死体を片付ける仕事をしていま  
した。その死体からは皮膚がはがれ落ちて、  
黄色に汁が出ていたと聞きとても気持ち悪いな  
と思いました。

原爆の周りの温度が7千度あり、太陽の周り  
の温度が6千度なので、太陽がスカイツリー  
まで落ちてくるかと思うと、とても怖いなと  
思いました。この話を聞いて、原爆はとても怖  
いものであり、その様な場を二度と繰り返  
してはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、1年生の時、原ばくドームへ行ったことがあります。もう5年前のことだけども覚えています。怖くて悲しい気持ちになりました。資料館には、人々の痛々しい写真や、兵士のスポンが置いてあり、原爆の怖さを感じました。それでも義三さんにとっては、キレイだったのならば、本当に悲さんで、もう二度とこのようなことが起ころうと改めて実感しました。

原子ばくだんが太陽よりも熱かったことは、はじめて知りました。

兵士の義三さんが、死体をおんぶしたり、放水用水の中から死体を取り出すのは、勇気がいることだと思ふのに、嫌と言わずにできるのはすごいと思います。

原爆先生の話を聞いて、戦争は2度としてはいけないと思いました。一瞬で、たくさんの命をうばう原子ばくだんを使うアメリカは最低だったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前半は少し良かったですがいろいろと学びになって良かったです。少し  
 疑問に思ったことがあってどうして原子爆弾に「リトルボーイ」と  
 名付けたのか気になりました。話は変わりますが、もしも今原爆が  
 おとされたらこわいなと思いました。そしてもう原爆はつかってほしく  
 ないと思います。そんなことをしたら何一つとしていいことが  
 ないと思います。だからです。そして原爆がおとされていた場所  
 がもしも京都だったら金ヶ崎寺などの文化遺産がなくなっ  
 ていたかもしれないと考えると少しだけこわいなと思っ  
 ました。印象に残ったことは原爆雲の大きかったです。  
 何冊か原爆がおとされたときの話しを読んだことがあるの  
 ですが毎回どうしてきのこの形をしているのか気になっ  
 ていたのです。その疑問がかいしょうできてよかったです。と思っ  
 ました。それと死亡率の高さにびっくりしました。5人に2人  
 ということがクラス全体で16人くらいは...と考えるととても  
 こわくても自分じゃなくで友だちが...と考えとしまいそうであ  
 った。それにしても原爆のおん度か太陽の表面温度よりた  
 かくと、とてもびっくりしました。いろいろな知らないことを  
 知るとてもよかったです。



名前は裏面に記入してください

今度はお時間をいただき、ありがとうございました。原爆先生の資料の題名で「7000℃の少年」題名で話を聞いていたら意味がわかりました。7000℃の意味は、広島に投下された原爆の温度で「少年」の意味は、リトルボーイを日本語に訳すと、「少年」なるので、「7000℃の少年」という題名の意味がわかりました。写真や映像を見て、思ったことは、義三さんが見た物は私たちが見た写真や映像よりも何倍もひどいことでした。この特別授業を受ける前に祖母に特別授業のことを言ったところ、祖母は昔、鳥取に住んでいたが、広島から連れて来た人たちがいって、祖母の家族は医者だったので、やけどをしていった人たちを手当てしていたり、戦争の時、女子は農作業や工場で働いていたらしい。祖母は農作業をしていたそうです。祖母話の最後に「戦争は絶対してはいけない」と強い思いがとも感じられました。この度は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は貴重なお時間を使ってお話をしてくださってありがとうございました。「原爆」と聞くとあまりイメージがつかず、親近感がありませんでしたが、このお話を聞くことにより実際にイメージがつきやすく、わかりやすく原爆のことを知れました。

最初は47歳の爆弾が落とされたと矢口でおどろきました。また、原爆の温度が太陽の温度よりも高い7000℃だということにおどろきました。

また、原爆が落とされた時に上昇気流によって一時的に真空になるということが印象的でした。

また、少し原爆に興味を持ったので、「原爆ドーム」や「平和記念食館」などに行ってみたいです。

私はつねに原爆のことを心にとめておきたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生に授業をして頂き、改めて原爆の  
 恐ろしさを知りました。社会の授業で戦争のことを学んだり  
 写真を見て「へえ」と思うことしかできなく恐ろしさをあまり理  
 解できていなかった。今回、原爆のことを聞きとても悲しく苦し  
 い気持ちになりました。こんな悲惨なこと二度とおこっ  
 てはいけなと心から感じる受講でした。昔、ひいおはあ  
 ちゃんから戦争の間の話を聞いたことがありました。戦争  
 ではどんな人も苦しむことと言っていて、その時は兵士のこと  
 ではなく住民がどのような生活をおくっていたかを教えて  
 もらいました。今回は実際、原爆があった場にいた  
 兵士のお話を聞き、どちらともその人達の気持ちにな  
 れてとても感情がこみあげてきて怖かったです。  
 自分もわかっている気になって、わかっていたんだん  
 だなという思いがすこくありました。その場において、苦  
 しみ悲しんだ人だからと、皆によく伝えられて  
 原爆の恐ろしさを知り、もう二度とこのようなことがおきない  
 ようにという思いと、七くたつた方々を憐れむ気持ち  
 をもっと高められるようにできるのだなと思えました。自分も  
 前まで「自分には関係ない」という思いを変えてくれました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

この度は、私たち光塩生のために特別授業をしていただき  
ありがとうございます。

私は特別授業を受け前、原爆が長崎と広島に落ちて  
被爆者の皮膚が焼け爛れてしまったことだけしか知らないのに、  
原爆のことも知った気になっていました。原爆先生が話してくださった  
ことを聞いた時、本当に悲惨で胸が締めつけられました。  
リトル・ボーイが太陽の表面温度より1000℃以上も高く、  
広島の地面の温度が3000℃にそのほか、たことが信じられない話です。て  
実感が湧きませんでした。仕事場の外で待っていた人が  
影だけを残して消えてしまった話がとても印象に残りました。  
特に一瞬にして消えてしまったことが本当に怖くて、少しふるふるほど  
でした。原爆資料館の展示でもそのすこく怖いのにはそれでもきれいなすき  
なんて言葉にあらわせないほどのものなんでしょうなと思いました。  
最初は7000℃の少年の意味が分からなかったのですが  
7000℃のリトルボーイのことだと気がついてゾクとしました。  
すこくタイトルがふくせんかい収めたいりになってて  
本当におどろきでした。このことを心に刻んでこれから先の未来、  
同じことがくり返されないよう地球にいる全員で守って日本は  
いいなと思います。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は授業をして下さりありがとうございました。先生の話し方や身体を使って表現して下さいところが印象に残りました。一しゅんの原子爆弾で2万人も亡くなるというのは、原爆のいかに破壊力を実感しました。特にその中でも心に残ったのは原爆投下都市についてのお話です。実際に投下されたのは広島と長崎でした。でも、第二の候補は小倉でした。この小倉は私の父方の祖父母、おじとおばが住んでいます。そして、祖父は当時10歳でした。もし、原爆が小倉に落とされていたら、私は今ここにいなかったのかもしれません。この話を私は父からずと聞かされていきました。当時、小倉の天候が悪かったのは、長崎で被爆した人には申し訳ないけど良かったです。また、一しゅんにして亡くなる男性も心に残りました。会社がひらくのを待っていて階段にしかけていた男性が一しゅんにして亡くなり、その影が残るというのは、痛みともかくことすらできない苦しさがあったと思います。民間人の命も大量に失われた悲しい戦争をした歴史があり、三度の原水爆の被爆をした日本だからこそ、同じ過ちをくり返